

ワークショップ  
その後（後半）

# 上西だより

～上西校区集落支援員だより～

西之表市地域支援課  
上西集落支援員  
馬場 信一 編集  
連絡先090-9579-3953  
上西校区長責任発行

6つのプロジェクトの後半3チームの紹介です（骨子部分のみですが）。これらのプロジェクトの説明を校区の区議会に提案しました。その場でアドバイスを受けて、現在は各チームが活動中です。

役員  
の負担  
軽減

リーダー  
長野恒明

若者・家族  
向けの  
住宅建設

リーダー  
塩崎義政

農作物の  
オリジナル  
商品開発・販売

リーダー  
長野正育

移住者向け  
空き家の  
リフォーム

リーダー  
塩崎慎太郎

地域住民の  
交流・  
高齢者の見守り

リーダー  
平原弘己

情報  
発信

リーダー  
松元秀樹

- ①区費・部落費・PTA会費の徴収
  - なるべく三か月や半年などまとめたの支払いをお願いする。
- ②伊勢神社参拝者への対応
  - 役員による大晦日、元旦、二日の三日間を連夜宿泊しての対応が緩和できるような方法を検討する。
- ③懇親会の準備と片づけの簡素化
  - 懇親会で盛り皿を準備するが、それを個別に折詰にすると持ち帰りが可能になり残飯が減り、片づけも楽。不参加の人にも手渡すことができる。しかし経費がかかるのが難点。

- ①オリジナル商品の開発
  - 上西の原材料を業者に製造委託→上西独自のブランドを商品化する。
- ②耕作放棄田の復活
  - 参加できる子どもや大人が「除草・代かき→苗植え→収穫→販売」する様子を映像化して情報発信する。
- ③販売
  - 正月は伊勢神社境内で市を開き、上西特産品を参拝者にPRする。
- ④課題が多いので5～6年の長期計画で進める。

- ①討論
  - 何を発信するか（モノ）
  - 何のために発信するか（目的）
- ②学習
  - SNSとは何か？その歴史と個々の特徴
  - インスタグラム作成の方法
- ③実習
  - 上西小「一輪車大会」の動画取材
  - 編集されたYouTubeの視聴
  - Chatworkの作成と活用

## その背景と目的は？

◎校区の産業や歴史・自然・風土と上西小学校の教育力をPRするため、YouTubeやインスタグラムなどの情報ツールを習得し、発信する。

◎上西の特産物による商品を開発・販売して、校区を活性化させる。また農業に興味をもつ若者を上西校区に呼び込み、農業の楽しさ・良さを体感させる。

◎人口減少、高齢化によって役員への負担が重くのしかかってくるが、役員の負担を減らす対策を検討し、実行できるよう努める。

これらのプロジェクトに興味がある、協力したいという方は年齢・性別を問わず、だれでも参加できます。ご希望の方は各プロジェクトリーダーや区長、集落支援員にご連絡ください。